

## 第2期 焼津市DX推進計画（案）へのパブリックコメント

- 意見募集期間：令和8年1月26日～2月25日
- 意見提出件数：2人 3件
- 提出意見の内容及び市の考え方：下記のとおり

### ご意見とご意見に対する回答

No.	ご意見	ご意見に対する回答	計画修正の有無
1	市内部のデジタル化を進めていくことで、住民サービスや地域のデジタル化に波及させていく計画だと理解しました。それぞれの分野で様々な取り組みを進めていくと記載がありますが、ぜひ積極的に挑戦していただきたいと思います。デジタルを使いこなせない人たちにも光が当たるように計画を進められることを期待します。	ご意見のとおり、スマートなデジタル行政を実現し、人にやさしいデジタルサービスの推進を通じて、市民の暮らしの質を高め、人と人のつながりや信頼が育まれる豊かな地域社会の実現を目指す計画となっております。デジタル化による市民サービスの向上や地域社会の充実を推進していく上で、誰もがデジタル化の恩恵を受けられるように活用支援等の充実を図ってまいります。	無
2	計画中に難しい言葉が多いと感じました。巻末に用語集がありますが、「ダブルトラック」や「アーキテクチャ」などは記載がないため、わかりやすい表現になるといいと思います。	ご意見を踏まえ、P16の「ダブルトラック」とP28の「アーキテクチャ」の文章表現を修正いたします。	有
3	世の中のデジタル化は急速に進んでいるので、ビジョンに記載のとおり、住民の誰もが便利だと感じるようなサービスをしっかりと作ってほしい。それには、計画に書かれている人材の育成が重要であるため、市役所職員の育成に力を入れ、市のデジタル化の基盤をしっかりと作るべき。また、市役所だけでなく、市内の中小企業のデジタル化を進めるために民間を巻き込んだ人材育成に発展をさせてほしい。	ビジョンとして掲げる「つながるひとと未来、デジタルで実現するやさしいまち」を目指し、「スマートなデジタル行政の実現」、「人にやさしいデジタルサービスの推進」、「人とデジタルによる豊かな地域社会の共創」の基本方針のもと、それぞれの取組を進めてまいります。市民サービスについても、市民の皆様が使いやすいサービスデザインの視点を重視して取り組んでまいります。また、ご意見をいただいたデジタル人材の育成については、計画を推進する上で重要な要素だと認識しております。職員のデジタルスキルやマインド醸成を進めるとともに、地域事業者のデジタル活用を支援することで確実に計画を推進してまいります。	無